

生成 AI 活用推進業務企画提案書作成要領

1 提案書の提出について

「生成 AI 活用推進業務」に係る提案書を提出される事業者は「生成 AI 活用推進業務仕様書（以下「仕様書」という。）」を確認の上、次に掲げる事項に留意してください。

2 提案書の作成方法

- (1) 提案書は、別添の様式に基づき作成してください。
- (2) 用紙の大きさはA4判、縦、横書き、左綴じとします。
- (3) 提案書は、3に示す内容について、20ページ以内で作成してください。提案書の下部には、ページ番号を記載してください。また、各項目におけるページの配分は定めておりませんので、提案者において自由に設定してください。なお、表紙、目次及び(5)の添付資料は規定するページ数から除きます。
- (4) 文章を補完するためにイラストや図表などを使用しても構いませんが、提案者が特定し得る内容やロゴマーク等は一切入れないでください。
- (5) 提案書を確認する者が、特段の専門的な知識を有しなくても理解できる表現とし、必要に応じて、用語解説などを添付してください。なお、用語集を作成する場合は規定するページ数から除きます。
- (6) 提案の内容については、他からの転載を禁止します。
- (7) 提案において、契約額に含まれないものについては、その旨を記載してください。
- (8) 仕様書において、本業務を実施するに当たり最低限必要としている要件である【必須要件】を設定しており、全項目の要件を満たせない場合は「失格」になりますので記載に当たっては留意願います。
- (9) 提出いただく提案書による提案内容は、契約書に添付又は記載することで履行を確保するものとし、提案内容が履行できなかつた場合、再履行が困難であるときで合理的な理由がないときは、契約金額の減額又は損害賠償を行う場合があります。

3 提案書の記載方法

- (1) 本業務の実施体制及び支援体制・実績等（仕様書7関係）
以下に定める事項について記載してください。
 - ア 業務処理責任者について、本委託業務を実際に担当する予定者の氏名、年齢、職位、業務経歴、有資格、経験年数を記載してください。
 - イ 本委託業務の人員・実施体制（補助要員）等を記載してください。
 - ウ 各要員の業務分担について記載してください。
 - エ 本業務の実施方針を記載してください。
 - オ 本業務のスケジュール（年間処理計画）を記載してください。
 - カ 業務を実施するにあたっての道側との打合せの対応について記載してください。
 - キ 道からの各種相談・問い合わせを受けられることができる窓口の体制を記載してください。

い。

キ 直近（令和2年度から令和6年度）で生成 AI サービスの提供業務の取組実績を記入してください。

(2) 企画提案内容（仕様書 5 関係）

ア 仕様書 5 に定める全要件を満たしていること、求めている機能を実現させるための手法などが分かるように記載してください（1 つでも要件を満たしていないと判断された場合、失格となる場合がありますので注意してください）。

イ 仕様書で提案の要素を提示しているものについては、当該要素を漏れなく記載してください。

ウ 「5-(5) RAG 機能」については、「4 本実証事業の概要」で示した実証を実施するために必要な機能及びそれらを全て満たしていることが分かるように記載してください。また“ケ”で定める RAG の精度向上の取組については提供サービス内での実施や他社サービスとの連携による実施など具体的な実施方法と実施スケジュールも含めて記載してください。

エ 「5-(6) セキュリティ要件」のうち、“カ”に定める評価制度に登録している場合、登録を受けていることを証明する書類（認定証の写し等）を添付願います。

オ 「5-(8) 運用保守管理」については、“ウ”で定める品質保証基準の内容を記載してください。また、“エ”で定める相談体制、“オ”で定める不測の事態における連絡体制を記載してください。

カ 「5-(9) 研修」については、各回の研修概要を記載してください。また2回目の研修（本サービスの利用実態を踏まえた効果的なプロンプト等の研修）については、どのように利用実態や利用者の声を反映させるかも含めて記載してください。

キ 「5-(10) RAG の導入効果の分析」については、分析スケジュールも含めて記載してください。

(3) 料金体系及び利用料の想定について（仕様書 6 関係）

ア サービスの利用量に応じた従量課金ではなく、定額の料金体系とし、1 ヶ月当たりの定額料金を示してください。

イ 利用量の想定を上回る恐れがあり、利用を制限する場合の対応（道への通知方法、システム内での確認方法など）を記載してください。

(4) 機密情報の漏洩防止対策について（仕様書 9 関係）

ア 仕様書 9(4)及び(6)で定める事項について、実施するための対策や体制等について記載してください。

(5) その他の提案について（仕様書 10 関係）

ア 提案は任意ですが、提案内容によっては加点要素となります。

イ 提案内容の実施にあたり別途費用（契約）が必要な場合はその旨を記載してください。その旨の記載がない場合は今回の契約の範囲内で実施するものとみなされますので御留意願います。

(6) 業務処理に要する見積価格について

以下の項目について、積算の内訳も含めて記載願います。

- ア 生成 AI サービス（システム）提供費用（運用保守費用、初期構築等の作業も含む）
- イ 研修費用
- ウ RAG のデータ構造化・調整費用
- エ RAG の導入効果の分析費用
- オ その他管理費用（業務全体のプロジェクト進捗管理など）

4 留意事項

- (1) 仕様書で定めた各要件について、1つでも満たしていないと判断された場合、失格となる場合がありますので注意してください。
- (2) 参考として提案書の様式例を添付していますが、受託者による任意の様式でも構いません。